

▶第67回事務職員夏期学校 (1～3面)
▶2023年度キリスト教学校教育振興
助成先 (2面)
▶加盟校学生・生徒・児童・教職員数 (3面)
▶加盟校動静・公募 (〃)
▶キリスト教教育者物語 (〃)
▶地区行事 (東日本小学校教職員協議
会、関東地区聖歌合唱会、関西
地区聖書科研修会) (4面)
▶行事予定 (〃)

キリスト教学校教育 9

2022・2023年度教研テーマ
希望と喜びに生きる—新たな転換期に立つキリスト教学校

(一社)キリスト教学校教育同盟
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館72号室
電話 03(6233)8225
FAX 03(6233)8226
理事長 西原 康太
編集人 田村 浩一
頒価200円(加盟法人の購読
料は会費に含まれています)
(毎月1回15日発行)



会場・
東山荘を
いろいろ
花々

第67回事務職員夏期学校が 開催されました

テーマ「キリスト教学校で事務職員として働くとは？」

「キリスト教学校で事務職員として働くとは？」を主題に、第67回事務職員夏期学校が、7月22日(土)から7月24日(月)の3日間で開催されました。今年度は、2019年度以来4年ぶりに静岡県御殿場市のYMCA東山荘で対面での開催となり、委員を含め全国29法人87名が参加しました。対面開催の実現にご尽力いただいた皆様、そして何より夏期学校を一緒に作り上げてくださった講師陣と参加者の皆様には心から感謝申し上げます。

今回の夏期学校は、コロナ前の対面開催に戻ったというよりも、コロナ後の新たな対面開催が始まったと言えるかもしれません。それは、感染対策が必要になったことに加え、前回の対面開催からプログラムを変更し、参加者同士の交流の時間とキリスト教学校で働くことに向き合う時間をより多く持たせたためです。主な変更点は、参加者が選択することのできるワークショップの時間を設けたこと、グループでの分かち合いの時間を増やしたこと、プログラムの内容等を参加者同士で共有できるよう円卓形式での食事を取り入れたこと、3点です。積極的な各プログラムに取り組む、交流する参加者の様子から、良い人間関係を築き、キリスト教学校に

講師陣は、オンライン開催時にも担当いただいた横山太輔氏(ゴスペルシンガー・ソングライター)、五十嵐成見氏(東京女子大学准教授・牧師、鈴木契氏(株式会社電通クリエイティブディレクター)にお引き受けていただきました。横山大輔氏・和子氏からは、私たちが神様から愛されていることを、五十嵐成見氏からは、神様の愛がはじまる隣人愛の大切さと難しさをそれぞれメッセージとして受け取りました。鈴木契氏の講演は、キリスト教に触れたことのない他者に対してキリスト教学校をどう伝えるか、という議題を通して、各学校のミッシン、建学の精神について考え、それを同じキリスト教学校の仲間と共有する貴重な時間となりました。

全プログラムが終了し迎えた閉校式で、中道基夫校長(関西学院院長)は「皆さんに、これから歩いていく山々、その越えていく時にみなさんの力になるように今この時を過ごしたい」という言葉を述べました。同じ空間で、同じ時を過ごした経験と仲間が、参加者が山々を越えていくときの助けとなることを願っています。

信野翔太郎
〈立教学院財務部財務課職員、夏期学校実行委員〉

3日目朝礼拝説教

「絶えず祈ること～礼拝を重んじる」

聖書：エフェソの信徒への手紙 6章18節

牧師 五十嵐 成見



小学校の時、マラソンが苦手でした。順位はいつも真ん中から下の方。走る楽しさなど感じられませんでした。一方、友人はマラソンが大得意。ある日彼がアドバイスをくれました。「走っている時の呼吸が大事、リズムをとって呼吸すると早く走ることができるし、走っている時もあまり苦しくならないよ。」半信半疑でしたが早速体育の時間にやってみました。結果はなんと10位。大躍進でした。

「祈り」とは何でしょう。祈りは「心の呼吸」とあり「魂の深呼吸」と言えます。祈りに向かうと心の呼吸が整えられていくのです。祈りによる呼吸によって、困難な状況が続くと思える中でも心を整えて歩み続

けられます。祈りは、人間が人間らしく生きるための大事な方法です。

キリスト教主義学校は、祈りの場を重んじています。その最も大事な時が礼拝です。礼拝を重んじることはキリスト教学校における建学の精神の根幹を重んじることであります。

昨年、SNSでメールがありました。前任校の同僚が、現在の大任が、何か悩んだことや学で私が担当する礼拝の掲示板を見て転任したことを知り連絡してくれたのです。なんと彼は非常勤を務めていました。再会し、吉祥寺でランチを

その後、キャンパスに戻って最後にチャペルを案内しました。著名な建築家A・レーモンドが設計したことで、大谷石を含む3種類の石によって組み立てられた壁であることがわかったり、混沌の中に自分を見失いがちな私たちが、平穏さと混沌を耐え抜く力を絶えず神に祈ることによって備えてくれることを、今日聞いた「根気よく祈りなさい」という聖書の言葉が、私たちの心に響いてきました。

皆さんの学校にも、礼拝を、ぜひ大事にしたいと思っています。

〈東京女子大学准教授〉

ミッションを取り戻す



事務職員
夏期学校
校長

中道 基夫

ほとんどの参加者が初任者で、学校の人事担当者から勧められて夏期学校に参加されていました。私も初めての参加であり、皆さんと同じように、どんな出会いや経験があるのかと不安と期待が入り交った気持ちで東山荘に到着しました。見知らぬ「参加者」から徐々に、お互いに名前や学校、その仕事内容について知り、ある程度プライベートなことまで話すころには、「仲間」へと変わっていったと思います。

プログラムの終盤、数人の参加者が何気ない会話の中で「最も印象に残ったプログラム」について話していました。真っ先に挙がったのが鈴木契氏の主題講演でした。鈴木氏の電通クリエイティブディレクターとしての豊かな実績とご自身の信仰に基づいた深いキリスト教への理解と関わりから語られた内容は説得力があり、参加者は惹きつけられていきました。鈴木氏の講演の最後に「ミッションスクールって『〇〇〇〇』だよ!」という自分たちのオリジナルコピーを発表するころには、まるで全員が鈴木チームの「キリスト教学校活性化プロジェクト」のスタッフになったかのような感じがありました。

各企業は、独自のミッションを明確にし、そのミッションを達成することが経営やマーケティングにとって重要な要素であるという認識を持っています。これから学校にとって難しい時代を迎える中で、キリスト教学校も同様にミッションを明確に持ち、荒波を乗り越えていかなければなりません。鈴木氏が、「企業のミッションは人間が考え、自ら据えたものであるが、キリスト教学校のミッションは神から与えられたミッションでもあるという点が大きな違いだ」と語られたことがとても印象深く私の記憶に残っています。自校のミッションや建学の精神を繰り返すだけでなく、「神から与えられた」という視点を取り戻すときに、真の力が発揮されていくのだと思います。参加者の皆さんがこの宝の意味を各学校で大切にしてくださることを願っています。

〈関西学院院長、教育同盟理事〉

事務職員夏期学校

主題講演

「富士山麓で
ミッションスクールを
一言で言ってみよう」

(株)電通
クリエイティブディレクター
鈴木 契



一昨年、昨年はZOOMで、今年は富士山の麓にお招きいただき、主題講演をさせていただきました。わたくし普段広告代理店でコピーライターとして働きつつ、日曜日は日本キリスト教会夙川教会で日曜学校の校長と長老として奉仕する機会をいただいております。

ミッションスクールで勤めていくもの。それに対してミッションスクールの理念、建学の精神は神様から与えられたもので、変えられないものという大きな違いがあります。それがキリスト教主義の学校の特徴であると。そして「ミッションスクールってお伝えしたかったのはキリスト教を完全に理解しなれないといけないわけではなく(そんなことでもない)というのです。(もちろんです)そして翻訳する仕事と大事なのですが、いっ

「ミッションスクールってお伝えしたかったのはキリスト教を完全に理解しなれないといけないわけではなく(そんなことでもない)というのです。(もちろんです)そして翻訳する仕事と大事なのですが、いっ



グループ討議と発表

見て、人を見る。2つあることの強さを持ち神様に愛されているから人に奉仕でき、その生き方自体が神様の存在を証明できる。そんな人間を育てていく学校である。」と口は普通は利益を求めるけれどそれ以外の言葉にできない何かを求めること。まさに東京女子大のミッションと繋がっている。感動しました。富士山麓の研修はい一言が、大豊作。いろんな一言を持ち帰ってもらえたと思います。是非参加者の方にはミッションスクールの違いと良さを伝える人になってほしいと思います。事務局・委員の方、校長先生、五十嵐先生、ありがとうございました。

横山大輔・和子

Live in YMCA東山荘

ゴスペルシンガー

横山 大輔



ギターとピアノ、またウクレレで、聖書の言葉を歌にした9曲のオリジナルゴスペルソングを歌わせていただきました。



大輔氏のイメージは「ゴスペルライオン」



キャンドルライトサービスでもワークショップ演奏

特別講演

一人一人、七色のよう違う存在ではあるけれど、それぞれの色や輝きがあり、その人にしかできないことがある。そんな神様の宝物のような存在である私達なんだというメッセージを届けました。

「生きる」という曲は、以前、私の教会の中高生キャンプで作った曲でした。人は何のために生きるのか、どうやって生きていけばいいのか、というキャンプのテーマを当時の若者たちと考え、聖書から学び、その答えを一つにまとめてできた曲でした。



夫人の和子氏によるソロ曲



心が軽く、
豊かになった
3日間

長坂 雄二

参加者のみなさまの中には「なんでスタッフの方

夏期学校に
参加して

することを、これからも歌を通して生きていきたいと思

「全国のミッションスクールのチャペルなどに、同じ時間を共有でき

2023年度 キリスト教学校教育振興助成 助成決定一覧 (2023年7月1日 理事会(助成選考委員会)決定)

分野	番号	名 称 (会 場)	法人又は学校名	助 成 申請額	助 成 決定額
A	1	教育同盟 第10回中堅教員リトリート (大津市・同志社びわこリトリートセンター)	宮城学院中学校高等学校	78,000	78,000
	2	教育同盟 第8回全国災害支援連絡会議 (熊本市ほか)	宮城学院中学校高等学校	190,000	95,000
	3	教育同盟東北・北海道地区 新任教師研修会 (山形市・山形学院高等学校)	宮城学院中学校高等学校	18,000	18,000
	4	日本ハンドベル連盟 第41回ハンドベル指導者講習会 (東京都千代田区・国際フォーラム)	宮城学院中学校高等学校	110,000	104,000
	5	教育同盟 第67回事務職員夏期学校 (御殿場市・東山荘)	尚網学院	168,360	168,360
	6	教育同盟 第8回全国災害支援連絡会議 (熊本市ほか)	尚網学院	92,980	92,980
	7	教育同盟 第13回中堅事務職員リトリート (京都市・同志社今出川キャンパス)	尚網学院	81,960	81,960
	8	教育同盟 第13回中堅事務職員リトリート (京都市・同志社今出川キャンパス)	草苑学園	34,000	34,000
	9	教育同盟 第56回全国聖書科研究集会 (横浜市・捜真学院)	関東学院六浦中学校高等学校	30,000	15,000
	10	教育同盟 第67回事務職員夏期学校 (御殿場市・東山荘)	敬和学園大学	164,520	164,520
	11	教育同盟 第56回全国聖書科研究集会 (横浜市・捜真学院)	北陸学院高等学校	138,560	69,280
	12	教育同盟 関西地区 新任教師研修会 (京都市・関西セミナーハウス)	北陸学院高等学校	100,440	100,440
	13	教育同盟 第8回全国災害支援連絡会議 (熊本市ほか)	愛農学園農業高等学校	45,820	45,820
	14	教育同盟 第56回全国聖書科研究集会 (横浜市・捜真学院)	愛農学園農業高等学校	53,980	53,980
	15	教育同盟 第3回教員リフレッシュ合宿 (奈良県洞川温泉・あたらしや旅館)	愛農学園農業高等学校	63,880	63,880
	16	教育同盟 第56回全国聖書科研究集会 (横浜市・捜真学院)	姫路日本短期大学	74,700	74,700
	17	教育同盟 第56回全国聖書科研究集会 (横浜市・捜真学院)	キリスト教愛真高等学校	50,770	50,770
	18	教育同盟 第13回中堅事務職員リトリート (京都市・同志社今出川キャンパス)	キリスト教愛真高等学校	47,670	47,670
	19	教育同盟 第141回関西地区聖書科研究集会 (伊賀市・愛農学園)	キリスト教愛真高等学校	39,950	39,950
	20	第63回西南地区新任教師オリエンテーション (小倉市・ホテルクラウンパレス)	西南女学院	125,200	120,000
	21	第61回西南地区事務職員研修会 (長崎市・活水学院)	西南女学院	75,920	37,960
	22	第44回西南地区中高部会 (福岡市・西南学院)	西南女学院	16,260	16,260
B	23	教育同盟 第9回全国事務局長・事務長会議 (仙台市・東北学院)	長崎学院	88,720	88,720
	24	キリスト教教育特別集会「遠くて近い、『人身取引』の話」	宮城学院女子大学	79,000	71,000
	25	宮城学院中学校高等学校 校内教員研究会	宮城学院中学校高等学校	80,000	80,000
	26	北陸学院創立記念集会	北陸学院	70,000	68,000
	27	2023年度教職員修養会	北陸学院中学校高等学校	63,528	58,528
	28	2023年度教職員修養会	活水女子大学	140,000	101,620
	29	2023年度全学修養会	活水女子大学	290,000	268,700
C	30	1930年代のキリスト教学校における保育者養成の留学内容の教育的及び歴史的意義に関する研究	関東学院大学	420,000	100,000
	31	キリスト教系学校法人のガバナンスと「建学の精神」	西南学院大学	230,000	80,000
D	32	聖ステパノ学園創立70周年記念礼拝・コンサート	聖ステパノ学園	350,000	145,000

【注】 ④研究集会参加：番号1～23 ⑥研究集会開催：番号24～29 ⑦調査・研究：番号30～31 ⑧振興助成：番号32 3,612,218 2,634,098

第68回 東日本

小学校教職員協議会

青山学院初等部で開催

6月17日(土)に、青山学院初等部米山記念礼拝堂で、青山学院宗教科長 伊藤悟拝堂にて、「希望と喜び 先生より説教をいただきに生きる」新たな転換期 ました。コロナ禍の様々に立つキリスト教学校 困難を経た後、時代を「変える、変わらない勇気」をテーマにして、キリスト教教育同盟・第68回東日本小学校教職員協議会が、4年ぶりの対面開催で実施されました。



会場校の小野裕司先生(初等部部長)と、小学部会長 佐藤慎先生(聖学院小学校校長)より挨拶をい。青山学院大学教授の福岡伸一先生による「生命をとらえなす」動平衡の視点から」をテーマにした講演。会場校の小野裕司先生(初等部部長)と、小学部会長 佐藤慎先生(聖学院小学校校長)より挨拶をい。青山学院大学教授の福岡伸一先生による「生命をとらえなす」動平衡の視点から」をテーマにした講演。

企画「山の手空襲の戦火遺構を歩く」では、青山学院が受けた山の手空襲の被害を、校内の実物と貴重な写真を通して目の当たりにしました。「校舎見学」では、青山学院初等部校舎内の、鮮やかな色使いや創意工夫を見学できました。



小講堂に集う参加者。愛農学園農業高等学校で生産された肉類。

心、効率中心ではないのが農業の前提なのだと実感します。主題講演では、愛農高校校頭の泉川道子先生から「自身のライフヒストリーを基に、愛農の精神、その中で先生ご自身が学び取って来られたこと、生徒たちの中に育まれているものについてお話しいただきました。農業を通じて、土、植物、動物がもたらしてくれる力。全寮制という「生活で授業教案等を学ぶのもを共にする共同体」の中で、互いが隠れることなく向き合うからこそ生まれて来る熱。そんな躍動的なエネルギーが愛農にはあるのだと感じました。

「聖書科研究会」として授業教案等を学ぶのもを共にする共同体」の中で、互いが隠れることなく向き合うからこそ生まれて来る熱。そんな躍動的なエネルギーが愛農にはあるのだと感じました。

今年度も、キリスト教学校教育同盟・関東地区協議会の中高基督教音楽教育研究会が主催する聖歌合唱交歓会が開催されました。68回目を数える今回は、東京都品川区にある香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂を会場にして行われました。同校の礼拝堂でこの会が開催されるのは7年ぶりのことです。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。



立教池袋中高クワイヤー

指揮や伴奏は顧問やコーチの先生であつたり生徒であつたり、各校それぞれ異なり、共学校もあれば男子校・女子校もあり、各校それぞれの合唱の特色が色濃く出されて、自分たちが歌う時の緊張は勿論のことですが、他校の合唱に耳を傾ける喜びもまたひとしおでした。

最後に閉会礼拝を捧げました。祈りのことばの交唱、主の祈りの唱和、祝福のあと、最後に全員で日本聖公会聖歌576番を声高らかに奉唱して、今年度の聖歌合唱交歓会は無事に終了しました。ご参加いただいた各校のご協力に深く感謝申し上げます。

今年度の助成事業(2面)はコロナ前に比べて応募数は7割でしたが、決定件数・金額は9割前後に回復しました。採択率は86%、その半額は満額の支給でした。来年度の更なる申請をお待ちします。

1955年に女子学院中学校高等科を会場にして、僅か3校の参加で第1回の聖歌合唱交歓会が開催

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

関東地区 第68回 聖歌合唱交歓会

香蘭女学校中等科高等科 礼拝堂で開催



香蘭女学校中高クワイヤー

今年度も、キリスト教学校教育同盟・関東地区協議会の中高基督教音楽教育研究会が主催する聖歌合唱交歓会が開催されました。68回目を数える今回は、東京都品川区にある香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂を会場にして行われました。同校の礼拝堂でこの会が開催されるのは7年ぶりのことです。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

今年度は東京・神奈川・千葉・埼玉・群馬の各都県から13校の中学校・高等学校、総勢二百数十名の生徒が約30名の引率の先生たちと一緒に、香蘭女学校中等科・高等科の礼拝堂に参集しました。

第141回 関西地区 聖書科研修会

愛農学園農業高等学校で開催

6月18日(日)に、19日(月)、愛農学園農業高等学校(三重県伊賀市)にて、第141回関西地区聖書科研究会を開催しました。

二日目のプログラムは同志国際高校の朴元卿先生の奨励による朝の礼拝から。農部の生徒さんたちはその数時間前から搾乳作業があったとのこと。時間の流れが、人間中

木の間もりと香りを感じ、人間中



教頭先生の案内で 校内を見学

<行事予定>	
9/1~2	第9回全国事務局長・事務長会議 (東北学院大学)
4	第67回大学部会研究集会 (オンライン)
8	第3回キリスト教活動担当事務職員研修会 (明治学院大学)
9	教研部会等委員長会議 (教育同盟事務局)
11	第3回経営懇話会 (中小規模学校法人連携協力検討プロジェクト) (活水女子大学)
30	本部・地区事務局会議 (オンライン併用)
10/26	第65回中高研究集会 (北星学園女子中高)
11/3~4	第65回学校代表者協議会 (自由学園)
11	第9回キリスト教看護教育推進会議 (折尾愛真学園)
18	キリスト教学校教育懇談会第21回講演会 (オンライン)